

登録No. S-094
 登録名 Tri-HER/S-1/CDDP療法
 催吐性リスク 高度
 適応疾患 胃癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	S-1	基準量		d1~d21	p.o.	分2 朝夕食後	3週投与2週休薬
Rp.2	KN3号	500mL/body		d8	d.i.v.	2hr	
Rp.3	ラクテック	500mL/body		d8	d.i.v.	2hr	
Rp.4	トラスツズマブ 生食	初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg 250mL/body		d8	d.i.v.	初回90minで忍容 性良好であれば2回 目以降30minまで 短縮可	
Rp.5	パロノセトロンバッグ デキサメタゾン	50mL/body 9.9mg/body		d8	d.i.v.	30min	アプレピタント併用
Rp.6	シスプラチン 生食	60mg/m ² 500mL/body		d8	d.i.v.	2hr	
Rp.7	マンニトール	300mL/body		d8	d.i.v.	1hr	
Rp.8	ラクテック	1000mL/body		d8	d.i.v.	4hr	
Rp.9	KN3号	1000mL/body		d7・9	d.i.v.	4hr	

1クールの期間 S-1/CDDP：5週間 Tri-HER：3週間
 その他（副作用・PS規定等）

注意： トラスツズマブ以外の薬剤で副作用が起きた場合はトラスツズマブのみ単独で継続することが望ましい。
 ※投与予定日より1週間を超えた後に投与する際は、改めて初回投与量の8mg/kgで投与を行う。